

## 2022 年度 福岡 FA ジュニア委員会主管中央大会規定

以下の項目について規定を定める。

※本規定は、本会が主管する下記3つの福岡県中央大会の規定である。

- ①JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会 ②九州ジュニア (U-11) サッカー大会  
③九州ジュニア (U-12) サッカー大会

### 1 競技のフィールド

サイズは以下を基本とする。

フィールドの大きさ：長さ（タッチライン）68m × 幅（ゴールライン）50m

ペナルティーエリア：12m／ペナルティーマーク：8m／ペナルティーアークの半径：7m

ゴールエリア：4m／センターサークルの半径：7m

2 ボール 大会事務局が準備したもの又は主審が指定した4号球を使用する。

3 シューズ シューズはゴム底のスパイクを使用すること。

### 4 競技者・交代要員の数

#### 【競技者の数】

- ・8名の競技者（うち1名はGK）が試合に出場する。
- ・一方のチームが8名に満たない場合は試合を開始しない。（0-3で敗戦とみなす）
- ・試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合もそのまま試合を続行する。ただし、6名に満たなくなった時点で終了とする（0-3で敗戦とみなす。）

#### 【交代要員の数】

- ・試合に出場できる人数は原則20名以内とし、ベンチには最大12名の交代要員が入ることができる。（交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。）

#### 【その他】

- ・競技者が退場を命じられた場合、その競技者のチームはフィールドでプレーする競技者を補充することができる。また、退場を命じられた競技者は、次の試合には出場できないことを原則とする。（一日に2試合以上行うことから、競技者への配慮として、出場できない場合もベンチに入ることを認める。）

5 ベンチ入りするチーム役員（指導者【選手への戦術的な指示やコーチングを行う者】、トレーナー、ドクター、引率者等）の数は、2名以上3名以下とする。これに反した場合には、チーム役員に対し大会規律委員会より懲罰を科す。）

なお、ベンチ入りするチーム役員については、以下の条件を満たすことを原則とする。

- ・1名以上の指導者が（公財）日本サッカー協会公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を必ず有すること。
- ・指導者のみ、試合前のチェックにおいてライセンス証を提示すること。（電子媒体、紙媒体いずれも可）→チェック済みの指導者のみ、指導者を識別するためのネームプレートを配布する。選手への戦術的な指示やコーチングを行う際は、必ずネームプレートを着用しておくこと。
- ・試合開始の合図から試合終了の合図までの間、指導者以外の選手への戦術的な指示やコーチングは一切認めない。

## 6 審判員

主審 1 名、副審 2 名で行う。中央大会 3 回戦以降については、補助審判員（第 4 審）を適宜配置する。

※各地区ブロック大会については、各地区で適切に設定すること。

## 7 テクニカルエリア

設置する。

## 8 競技者の用具・ユニフォーム

- ①（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ②本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ③正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- ④審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑤前項の場合、審判員は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑥ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- ⑦ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- ⑧ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑨アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑩アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑪ J クラブ傘下のチームのユニフォームについては、JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会要項に準じる。

クラブ傘下のチームのユニフォームについては、（公社）日本プロサッカーリーグ（J リーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号 14 に準じる。

### 【補足】

（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規程第 10 条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ（J リーグ）に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

- ⑫ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。
- ⑬シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
- ⑭選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ⑮ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ⑯ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会 第 4 種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならない。

## 9 試合前の手続き

ベンチ入り競技者は、試合開始時間の15分前～10分前の間に、試合に必要な用具を準備し（身に付け）、大会本部が指定した場所でチェックを受けること。また、ベンチ入りする役員（2名以上3名以内）が同席すること

※kick off エントリーの場合、選手証の提示は必要ない。

## 10 試合時間

①試合時間は40分（前後半各20分）を原則とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則10分間

※試合中の飲水タイムの設定については、試合前の天候・気温等を踏まえ、各会場の運営責任者及び審判団で協議の上、設定することができる。

②規定の試合時間内に勝敗が決しない場合

○JFAU-12 サッカー選手権福岡県中央大会

1回戦～準決勝：ペナルティキック方式により勝利チームを決定する。（ペナルティキック方式に入る前のインターバル：原則1分間）

決勝戦：10分間（前後半各5分）の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝利チームを決定する。（延長戦に入る前のインターバル：原則5分間）

○九州ジュニア（U-11/U-12）サッカー大会福岡県中央大会

規定の試合時間内に勝敗が決しない場合は、ペナルティキック方式により勝利チームを決定する。（ペナルティキック方式に入る前のインターバル：原則1分間）

※アディショナルタイムの表示：各中央大会3回戦から適宜行う。

## 11 交代の手続き

①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、**交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。**

②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。

③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

④交代は、審判員の承認を得る必要はない。

⑤ゴールキーパーは、事前に審判員に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

## 12 負傷者の対応

主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

## 13 その他

「5 ベンチ入りするチーム役員の数」については、2022年度評議員会での意見及びJFAの「ベンチ入り役員」についての解釈等を踏まえ、2022年9月4日に実施した「JFA第46回全日本U-12サッカー選手権大会福岡県中央大会運営協議会」において協議し、今回文言を整理して示すこととする。なお、今後の見直しや変更については、現在実施されているライセンス取得のための各種講習会の実施状況及び参加状況を踏まえ、ジュニア委員会役員会で協議の上別途通知する。